

2025 年 10 月 22 日

報道関係各位

『ひろしま国際建築祭 2025』連携イベント  
**『Catch the Fall』**  
子どもの五感を（Catch）する秋の収穫カーニバル  
2025 年 11 月 1 日（土）開催

一般財団法人神原・ツネイシ文化財団（広島県福山市 代表者：代表理事 神原勝成）は、広島県福山市、尾道市を中心に、2025 年 10 月 4 日（土）より開催の建築文化の祭典『ひろしま国際建築祭 2025』（以下、建築祭）の一環として、『Catch the Fall』と題した、「建築、音楽、ごはん」をテーマに子どもの五感を（Catch）する秋の収穫カーニバルを 2025 年 11 月 1 日（土）に尾道市の ONOMICHI U2 に隣接するオリーブ広場にて開催いたします。

尾道の風景を背景にした、建築家・中山英之氏デザインの移動型キオスク「風景が通り抜けるキオスク(Catch)」や周辺デッキを舞台に、子どもたちが音楽家の ICHI 氏と楽しむ楽器づくりや演奏会を実施します。neutral 監修の”秋の味覚”とともに、五感を使ってさまざまな秋を（Catch）する、子どもも大人も楽しめるカーニバルです。



音楽家 ICHI 氏によるライブパフォーマンスイメージ

## 『Cath the Fall』

### 【開催概要】

日 程 | 2025 年 11 月 1 日（土）

時 間 | 11:00-16:00

会 場 | オリーブ広場（広島県尾道市西御所町 5-11 ONOMICHI U2 横）

内 容 | 「建築 x 音楽 x ごはん」を楽しむ秋の収穫カーニバル

主 催 | 一般財団法人神原・ツネイシ文化財団

協 力 | 株式会社モルテン

※雨天決行（雨天時は ONOMICHI U2 海側デッキやテントで開催します。）

## 音楽プログラム

### 「ICHI と子どもの音楽隊」

ICHI 氏によるライブ演奏と、子どもたちがてづくりする楽器の音色がひとつになる音楽会。

時 間 | 13:00 ICHI LIVE

(14:00 てづくり楽器ワークショップ) ※要予約

15:00 みんなで演奏会

15:15 ICHI と演奏会

15:30 終演

### 「てづくり楽器ワークショップ」 ※要予約

身近な素材を使った楽器を ICHI 氏とともに制作。

時 間 | 12:30-12:45 受付

14:00-15:00 ワークショップ

対 象 | 3 歳以上

定 員 | 20 名

参加費 | 無料

※保護者の方もご参加いただけます。(保護者の方は申し込み不要です。)

※ワークショップ終了後、みなさんで演奏会をします。

ワークショップは下記または<ひろしま国際建築祭>ホームページからお申し込みください。(先着順)

・ Peatix リンク : <https://hiroshima-archi20251101.peatix.com>

・ ひろしま国際建築祭ホームページ :

<https://hiroshima-architecture-exhibition.jp/events-tours/20251101-catchthefall/>

## 「建築 x 音楽 x ごはん」

### 「建築」



建築祭出展作品、建築家・中山英之 × モルテンによる移動型キオスク-小さな建築「風景が通り抜けるキオスク(Catch)」が ONOMICHI U2 に隣接するオープン広場に登場します。半透明な素材で覆われた小さな建築は、収納されたさまざまな物や道具と、訪れた人々や子どもたちが出会う創造の場所です。

モルテン <https://www.molten.co.jp/>

キオスクについて

<https://hiroshima-architecture-exhibition.jp/exhibitions/kiosk-project-02/>

Photo by Tatsuya Tabii

### 「音楽」



イギリスを拠点に活躍する音楽家 ICHI によるライブパフォーマンスと、てづくり楽器のワークショップを実施し、子どもたちによる即興音楽隊を編成します。

子どもと大人と一緒に楽しめるユーモラスで創造的な時間が繰り広げられます。

その日限りの演奏会をお楽しみください。

## 「ごはん」



炊き寄せ弁当やシーフードカレー、キッシュ、おにぎり、味噌汁、蒸し野菜、蒸し豚饅頭、いりこクッキー、ヴィーガンパフェなど、日本の食・秋の恵みを生かした、子どもたちの感性に響くごはんを提供します。

食べるという行為を多角的に掘り下げ、立体的な食体験を提案する京都の **neutral** から北嶋竜樹と小野華奈を迎え、同じく京都からヴィーガン料理を探究する隅岡樹里も参加し、食の大切さと旬の味を伝えます。

提供に際し、**ONOMICHI U2** と **LOG** がサポートします。

「ごはん」は会場内テントにてカーニバル開催時間中に販売いたします。

## 【出演者・出展者】

## 建築家 | 中山英之

1972 年 福岡県生まれ

1998 年 東京藝術大学 美術学部 建築科 卒業

2000 年 東京藝術大学大学院 美術研究科 建築専攻 修士課程 修了

2000-2007 年 伊東豊雄建築設計事務所 勤務

2007 年 中山英之建築設計事務所 設立

2024 年- 東京藝術大学美術学部建築科 教授

代表作に「石の島の石」「弦と弧」「mitosaya 薬草園蒸留所」などがあり、ブルワリー施設やレストラン、店舗、公共施設、オフィス、住宅など幅広い用途の設計を手掛けている。主な賞歴に SD Review 2004 鹿島賞、第 17 回環境・設備デザイン賞 優秀賞、グッドデザイン賞金賞がある。主な著書に『中山英之 | スケッチング』『中山英之 | 1/1000000000』『建築のそれからにまつわる 5 本の映画 ,and then: 5 films of 5 architectures』がある。

中山英之建築設計事務所 <https://www.instagram.com/hdyknkym/>

## 音楽家 | ICHI

イギリス在住の音楽家。これまで「mono」、「memo」、「maru」の 3 枚のアルバム、シングル数枚が日本とイギリスでリリースされ、イギリス BBC (英国放送協会) などでも楽曲が多数オンエアされている。スティールパンや木琴、鉄琴、トランペットや様々な自作楽器、タイプライター、生活用品などを使って演奏し、唄い、日本全国、イギリス、ヨーロッパ、オーストラリア、ニューヨーク、香港、台湾、韓国などでライブパフォーマンスや楽器づくりのワークショップなども行なっている。

NHK アニメーション「おんがく世界りょう」の主演アニメキャラクターのモデルでもあり、演劇やラジオ、テレビ番組、CM 等への楽曲提供、PV 映像作品も制作提供しており、近年では廃品廃材で制作した楽器によるサウンド・インスタレーション作品や、落ち葉や石、漂流物などをつかった立体作品なども発表している。

ICHI <https://ichicreations.com/>

料理人 | **neutral** 北嶋竜樹・小野華奈

1983 年、大阪府生まれ。「言葉が残せるものと、消えゆくものをどう記録するか」をテーマに制作を行うアーティスト。記録されにくい日常の生活史や食文化の歴史を民俗学・宗教学・哲学・文化人類学など、あらゆる視点から考察した制作を行っている。在野研究者であり料理人でもある。**neutral** の屋号で 2021 年より活動し、様々な作家やアーティストともコラボレーションを行ってきた。2023 年 11 月より京都市北区紫竹にて料理屋としてオープンした。

**neutral** <https://en.neutral-scape.com/>

料理人 | **Millet** 隅岡樹里

4 歳から京都の静原に住み、この地で里山や畑を見つめてきた。

庭にはたくさんのハーブや野菜が育ち、川が流れ、子どもたちが走り回る景色と共に、20 年ほど前からヴィーガンのレストランとして **Millet** を始めた。

京都では数少ない、菜食として可能性を見つめるレストラン。

**Millet** <https://www.cafemillet.jp/CAFEMILLET>

## <ひろしま国際建築祭>とは

一般財団法人神原・ツネイシ文化財団が「建築」で未来の街をつくり、こどもの感性を磨き、地域を活性化させ、地域の“名建築”を未来に残すことをミッションとして掲げ、3年に一度開催する建築文化を発信する祭典で、現在日本各地で開催されている芸術祭の“建築”版のような文化イベントです。

初回の2025年は、広島県の福山市・尾道市にある7つの会場を中心に8つの建築にまつわる展示を2025年10月4日（土）-2025年11月30日（日）（58日間）行います。世界的に活躍する著名建築家はもちろん、未来を担う建築家・作家まで総勢23組が出演します。

会期中は、建築家による講演会や、展覧会のガイドツアー、子供向けワークショップ、建築にまつわる映画上映など、多岐にわたるプログラムも開催します。

詳細は公式サイトをご覧ください。

◎ホームページ：<https://hiroshima-architecture-exhibition.jp/>

◎SNS



Facebook



Instagram



X

## 一般財団法人神原・ツネイシ文化財団について

『ひろしま国際建築祭2025』を主催する<神原・ツネイシ文化財団>は、常石グループ（広島県福山市）がさらなる地域の活性化と豊かな市民生活の実現に向け、建築文化を発信することを目的のひとつとして設立した財団です。常石グループは、海運、造船、商社・エネルギー、環境、ライフ＆リゾートの各事業分野で地域社会と連携しながら新たな価値創造を推進しています。また、2025年に新たに設立したグループ社会貢献推進部を通じて、地域貢献活動へのサポートを拡大しています。

神原・ツネイシ文化財団：[ABOUT | 一般財団法人 神原・ツネイシ文化財団](https://kambara-tsuneishi-foundation.jp/about/) <https://kambara-tsuneishi-foundation.jp/about/>

常石グループ：<https://www.tsuneishi-g.jp/company/>

## お問い合わせ先

◎一般の方向けお問い合わせ先：

以下ホームページのお問い合わせフォームよりお問い合わせください。

『ひろしま国際建築祭2025』公式ホームページ：

<https://hiroshima-architecture-exhibition.jp/>

◎報道関係者お問い合わせ先：

『ひろしま国際建築祭2025』

事務局（一般財団法人神原・ツネイシ文化財団 内）

メール：[pr@kambara-tsuneishi-foundation.jp](mailto:pr@kambara-tsuneishi-foundation.jp)（担当：守田美奈子）

画像リンク：<https://dtbn.jp/LklYcm7e>

※画像クレジットはプレスリリースをご参照ください。



ひろしま国際建築祭 2025  
Hiroshima Architecture  
Exhibition 2025